

南山城

議会だより



No.129

2020.11.1

南山城村議会



9月定例会

2P 補正予算

茶業継続支援などコロナ対策予算 可決

4P 決算認定

医療費18歳までの無料化の条例 可決

5P 条例改正

令和元年度 決算報告

6P 委員会報告

選挙運動の公営に関する条例の制定

総務厚生 高齢者福祉計画などを論議

土木経済 法ヶ平尾立石線の奈良市への協力要請を

8P 一般質問

7人が村政を問う

15P ここにこの人

地域みんな家族だよ

16P むら北南

グラウンドゴルフ大会

2年連続優勝

やりきった
南中ソーラン

南山城小学校

東久保 光子さん

月ヶ瀬ニュータウン千歳会チーム

のコロナ対策予算 可決

9月定例会

②補正予算

④令和元年度 決算

⑥常任委員会報告

⑧一般質問・徳谷

⑩一般質問・久保

⑫一般質問・頭鬼

⑭一般質問・齋藤

⑯村北南

医療費18歳までの無料化の条例可決

令和2年第3回定例会は、9月8日から30日の会期で開催しました。

議案審議としては、報告(1件)、承認(2件)、同意(1件)、条例改正(2件)、条例制定(1件)、補正予算(4件)、決算認定(6件)、その他(2件)で、予算・決算を除いた条例改正などは10日の本会議で審議を行い、賛成多数で可決。補正予算及び決算認定を予算決算常任委員会(徳谷委員長)に付託して15・16日に審議し、全員賛成で可決。25日に本会議を再開し、委員長報告の後、採決に移り全員賛成などで可決。8日には、7人が一般質問をしました。

予算決算常任委員会

補正予算

令和2年度

一般会計

【第4号】

補正額(増)

1億6629万円

補正後 歳入歳出額

31億8090万円

質問・答弁

Q 中谷地区斜面崩壊復旧工事とあるが、場所・工事内容などは。

A コロナ感染対策として、オンライン会議が進んでいる。国の交付金で村長室にプロジェクトのほか関連機器を設置し、災害時にも活用する。旅費は決算時に一定推し量れると考える。

Q 備品の購入費が計上されているが、その内容は。

A 出張費の削減になるのか。

A コロナ感染対策として、オンライン会議が進んでいる。国の交付金で村長室にプロジェクトのほか関連機器を設置し、災害時にも活用する。旅費は決算時に一定推し量れると考える。

A 南山城小学校裏山の村有地の土砂が水田に流出した。土砂撤去、フトン箆、柵などの工事。

Q 電算管理はいつも大きな費用と随意契約が発生する。改善出来ないか。

A 導入時からの経過があり、機種変更するとソフトの入れ替え、機器購入でさらに大きな費用が必要となる。担当職員の研修も必要となり、変更は考えにくい。

Q テレビ会議用として、端末機120万円が計上されているが、何か。

A パソコン7台を予定。

Q 高品質茶業継続支援事業が予算化されているが、お茶に絞る狙いは。

A 南山城村と言えば、やはりお茶であり、今回

のコロナで大きな影響が出たことから支援を行う。財源はコロナ交付金。

合は書類整備で対応する。継続への交付金である。

Q 借地茶園にはどうするののか。

A お茶は価格が半減するなど、特に大きい。他の農産物には支援がある。

A 借地契約書がない場合



市況の影響を受けた「お茶」

令和
2年度

茶業継続支援など追加

③補正予算

⑤条例改正など

⑦一部事務組合

⑨一般質問・奥森

⑪一般質問・木下

⑬一般質問・鈴木

⑮ここにこの人

一般会計補正予算

主な事業概要

補正額 1億6629万円

庁舎等管理事業	566万円	・電子会議備品、小学校斜面復旧、庁舎エアコン修理など。
電算管理事業	851万円	・システム改修、HPリニューアル、会議用端末機など。
新型コロナウイルス対策事業	2494万円	・避難所、訪問サ、保育園、放課後ク等への備品購入。
自立支援法給付事業	1542万円	・医療費の増加による。
保健福祉センター管理事業	475万円	・排煙施設等の感染対策、駐車場補修（舗装・区画線）。
むら生き生きまつり	△360万円	・催事中止による減額。
茶業継続支援事業	3610万円	・1アール当たり2000円。対象180ヘクタール。
中小事業支援事業	1201万円	・15万円／1事業者。対象者80事業者（80%）。
リモート人口創出事業	1200万円	・PR動画、パンフレット、クーポンシステム等作成。
滞在コンテンツ造成事業	1898万円	・誘客多角化等の魅力的な滞在コンテンツ実証事業。
東部連合負担（教育費）	2338万円	・リモート授業機器など。

Q リモート関係人口創出・拡大事業とあるが、具体的な内容は何か。
A プロモーションビデオの作成、クーポン券の発行、冊子型のパンフレット作成などを行い、観光誘客、ふるさと納税にも繋げて行ける。

Q 村にそのような場所があるのか。せっかくの
ット作成などを行い、観光誘客、ふるさと納税にも繋げて行ける。



区画線の消えた駐車場（保健福祉センター）

来訪者がガツカリしないようにしてもらいたい。
A 茶畑の風景、農泊、春夏秋冬の紹介など。

Q 国で決まっている。
A 国で決まっている。

Q 小・中学校で全てリモートの授業が出来る
と

可決 全員賛成

令和2年度 特別会計

国民健康保険（第2号）

補正額（増）

3602万円

補正後

4億5114万円

質問・答弁

Q 歳入に繰越金の3234万円が計上されているが、どうするのか。
A 有利な使途を考える。

可決 全員賛成

介護保険（第1号）

補正額（増）

2922万円

後期高齢者医療（第1号）

補正後

4億4041万円

可決 全員賛成

補正額（増） 265万円

補正後 6871万円

可決 全員賛成

聞いたが、どうか。
A コロナ交付金で予備機も購入出来る。

Q 滞在コンテンツ造成実証事業とは何か。
A 全国的な観光需要の落ち込みに対して、新たな魅力を創出して誘客を図る国の事業。応募したら村が対象となった。

Q 委託の方法、事業費はどうなるのか。
A 国で決まっている。

Q 国の補正予算成立後、多くの自治体は急いでコロナ感染対策の予算を組み、9月1日の防災の日の訓練、台風期の避難所整備を進めている。なぜ、9月の補正になつてくるのか。
A 府の内示があつたのは7月16日であつた。10月には備品を購入し、訓練を予定している。

決算報告

令和元年度 一般会計

歳入総額

25億5553万円

歳出総額

24億7978万円

歳出歳入差引残額

7575万円

質問・答弁

【総務費】

Q 文化会館の借地は20年になる。直売所は駐車場を含め借地料を払っている。駐車場利用者から

駐車料を取る考えは。
A 整理、検討する。

Q 自然の家、指定管理料500万円の値打ちをどう評価するのか。

A 府との協定で10年間、転売も含めて整理縮小を検討中。

Q 電算システム備品に大きな補正をしている。なぜ、当初予算に入らなかったのか。

A Windows7を10へ機器更新のため、当初予算化を考えていたが、骨格予算なので補正計上した。結果全体では1億円になり消費税で200万円もかかった。

Q 前年度までにするべきことだ。1台100万円の高いパソコンだ。抜本的に電算業者も変えるべきだ。

A 切り替え経費や職員の手間など課題があるが、次の更新には別業者も検討したい。

【民生費】

Q シルバー人材センターの補助金は200万円。実働者は減ってきているが、仕事の内容は多様化している。必要な道具や作業に合った服などの費用を。

A 年間5000時間の利用があると、国の補助金も得られる。村関係の発注も増やしている。軽トラも2台購入した。さらに改善したい。

【衛生費】

Q 39歳〜56歳男性の風疹ワクチン利用者は。
A 3年間の追加的対策事業で、101人通知したが、利用は5人。今後、接種勧奨したい。

Q 定住自立圏の、救急医療体制の進み具合は。

A 府のルートで救急は確立している。上野へはかかりつけ医などのルートがなければ行けない。初めから、検討課題にはなっていない。

【農林水産業費】

Q 鳥獣被害対策で猟友会に100万円の補助金を出している。他町では一定の資格を取れば個人でもできる。検討を。
A 村は猟友会に委託している。

令和元年度 特別会計

国民健康保険

質問・答弁

Q 集団健診日が土曜日を含む3日間となったが、効果はあったのか。

A 受診率は上がった。今年も受診券を送付し、再度、集団健診への呼びかけをする。

Q 健診項目に、大腸フーラを入れるよう。

A 健診契約を整理する。その際検討する。

Q 保険料滞納者に、福祉課での対応は。

【村税歳入】

Q 村税を増やす方策はないのか。

A 税収への対策は考えている。ふるさと納税、HPなどでの発信をする。

認定 全員賛成

A 減免措置もあり、画一的に対応しているわけではない。

認定 全員賛成

簡易水道

認定 全員賛成

介護保険

質問・答弁

Q 認定者数296人の内、サービスを受けていない112人をどう分析するのか。

A 主に、外出支援利用33人。後は住宅改修・福祉用具貸与など1回きりの利用が多い。



更新される電算機器（役場庁内）

Q 認定時・サービスを
受けた時、希望の聞き
取りはされているのか。
A 地域包括や保健セン
ターで相談を受けケアマ
ネさんとも相談している。

20人ぐらいの利用がある。
Q 通所サービスA事業
の利用者数は。
A 去年14人の利用。

Q 施設等の入居者、利
用者数は村で把握してい
るか。
A 特養12人、老健20人、
福祉施設35人、ショート

認定 全員賛成

認定 全員賛成

高度情報ネットワーク

後期高齢者医療

認定 全員賛成

本会議

補正予算

令和2年度
特別会計

国民健康保険

賛成 徳谷 奥森 久保
廣尾 山口 鈴木

反対 齋藤
木下 頭鬼

可決 賛成多数

決算報告

令和元年度
一般会計

反対討論

廣尾正男

村税、ふるさと南山
村みらい応援交付金に
対

その他は全て

全員賛成

する取り組みが見受け
られない。

賛成 徳谷 奥森 久保
山口 鈴木 齋藤

反対 廣尾
木下 頭鬼

認定 賛成多数

福祉医療費の支給条例可決

条例改正



村の医療を担う診療所

南山城村福祉医療費の
支給に関する条例改正

医療費無料化が15歳か
ら18歳までに拡充。
令和3年4月1日施行。

南山城村職員の育児休
業に関する条例改正

非常勤職員全体を適応
範囲に含め、対象範囲を
規定。

選挙運動の公営条例

(1) 選挙公営の拡大。

① 選挙運動用自動車
の使用。

② 選挙運動用ビラの
作成。

③ 選挙運動用のポス
ターの作成。

(2) 町村議会議員選挙に
おけるビラ頒布の解禁。

上限枚数1600枚。

(3) 町村議会議員選挙に
ついて供託金制度を導入。

供託金は、15万円。

(4) 令和2年12月12日施
行。

可決 全員賛成

意見書の採択

新型コロナウイルス感
染症に伴う地方財政の急
激な悪化に対し地方税財
源の確保を求める。

採択 全員賛成

日本政府に核兵器禁止条
約の参加・調印・批准をも
とめる。

賛成 齋藤 廣尾 久保
徳谷 山口 鈴木

反対 奥森
木下 頭鬼

採択 賛成多数

南山城村自治功労者



北 猛 さん
(田 山)

総務厚生

高齢者福祉計画などを論議

第2回 7月16日

【場所】 役場会議室

出席者

社会福祉協議会安場会長・末廣事務局長・西田介護職員・中嶋保健課長

【内容】

第9次高齢者福祉計画・

- 第8期介護保険事業計画の中心テーマについて
- 社会福祉協議会の介護活動状況の説明。(ビデオによる活動状況の説明含む)。
- 高齢化の現状と介護認定者の状況。
- 介護者数の減少状況。
- 地域包括ケアシステム



元気に体操 ふれすこデイサービス (地域包括支援センター)

の説明。

- 小規模多機能型在宅介護施設の現状についてなど。

第3回 8月18日

【場所】 役場会議室

【内容】

今後の調査・研修等の

- 議題調整について
- 所管事務の整理。
- デマンドタクシーの試験運用と本格実施について。
- 「村の財政基盤確立」について。
- 小規模多機能型在宅介護支援施設について。
- 在宅介護と介護離職について。
- 社会福祉協議会の介護活動と今後の方向性について。
- 包括ケアシステムの問題点について。
- など、研修を実施。

土木経済

法ケ平尾立石線の奈良市への協力要請を

第4回 7月17日

【場所】 役場会議室

【内容】 今後の取組み

内容の討議。

【要望】 メガソーラー

の工程表の提供：実施済

第5回 8月5日

1 現地調査

説明員

建設水道課長以下3名。

【内容】

- 東和東線の待避所確認。
- 大河原東和東線改良工事。(童仙房地内)。

2 役場内で討議

出席者

建設水道課長

【内容】

● 法ケ平尾立石線の審議。

【意見】

本年度の施工は僅か25m。今後の予算獲得と共に、奈良県道と府道を

結ぶ重要な路線であり、奈良市側の理解を得ることを行政に要請。

建設水道課長

【内容】

● 簡易水道使用料徴収状況など。

● 未給水地域の取り組み状況について。

【意見】

● 個人に負担金が発生する事業であり、実現可能な計画とするべき。

● 高齢者の家族や一人住まいの方もおられる。おのずと負担金には限界がある。

● 地元区長と膝を合わせ話し合いをしてはどうか。など。

2 役場内で討議

出席者

建設水道課長

【内容】

● 簡易水道・災害からの復旧の確認。(田山)。

● 総合グラウンドの被災状況の視察。(田山)。

2 役場内で討議

出席者

建設水道課長

【内容】

● 簡易水道使用料徴収状況など。

● 未給水地域の取り組み状況について。

【意見】

● 個人に負担金が発生する事業であり、実現可能な計画とするべき。



災害復旧後の水道と茶畑 (田山)

相楽東部広域連合

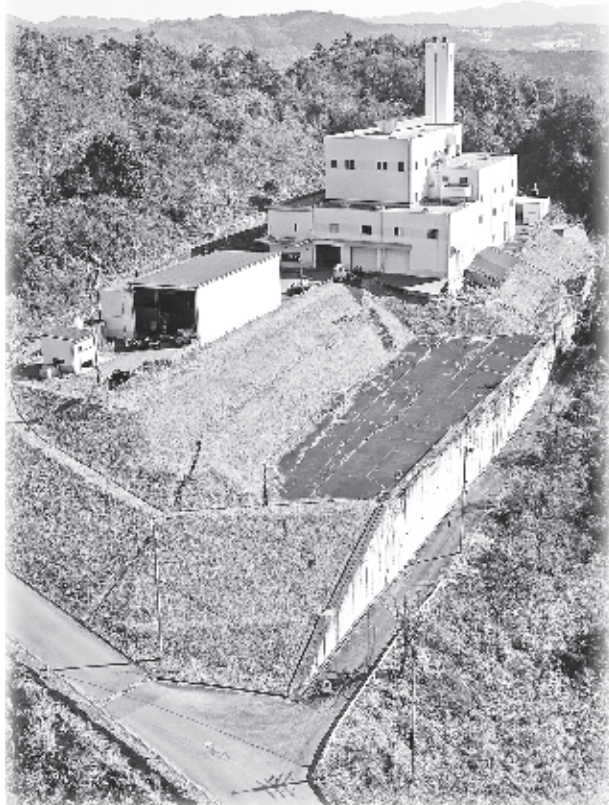
第2回定例会が7月21日に開催。
主な案件は次の通り。

【一般質問】 3人

- クリーンセンターのテールアルメ擁壁の安全対策と今後のごみ処理方針。
- 再生可能エネルギーの活用を図るための部署の創設。
- ICTによる学校の方針と環境整備の進捗状況。

【報告】

- 一般会計繰越明許費



擁壁崩壊調査中のテールアルメ（クリーンセンター）

一般廃棄物処理基本計画策定事業費690万8千円を令和2年度に繰越。

【議案】

- 一般会計補正予算

補正額（増） 9312万円
補正後 8億7715万円
文科省のGIGAスクール構想に対応したネットワークの整備に関する費用。

可決 全員賛成

京都府後期高齢者医療広域連合

第2回定例会が8月28日に開催。
主な案件は次の通り。

【一般質問】 1人

- 短期証の留め置きについて。

- 令和元年度 歳入・歳出決算（一般会計）

歳入額 10億9596万円
歳出額 8億8495万円
差引残高 2億1100万円
（特別会計）
歳入額 3706億4722万円
歳出額 3644億9822万円

差引残高 16億4900万円

認定 賛成多数

○専決処分

（条例の一部改正）

- ①東日本大震災被害者の保険料減免の延長。
- ②新型コロナウイルス感染者に対する傷病手当規定の創設。

○令和元年度 特別会計補正予算
補正額（増） 1億3000万円
補正後 3666億1800万円
高額療養費の増額。

承認 全員賛成

京都地方税機構

第2回定例会が8月7日に開催。
主な案件は次の通り。

【一般質問】 2人

- 新型コロナウイルス感染症への対応。
- 新型コロナウイルス感染症による賦課徴収業務への影響。

○令和元年度 歳入・歳出決算（一般会計）

歳入額 25億4125万円
歳出額 25億4026万円
差引残高 99万円
*村負担金 526万円

可決 賛成多数

ズバリ直言

村政を問う

一般質問

Q&A

徳谷

コロナ対応住民への周知が必要

村長

10月にも広報する



抗体保有状況検査（大学病院・大阪）

Q 新型コロナウイルスの感染は8月に入って都市では拡大し、重症者が増えている。また、村の周囲の街でも発生してきている。

A ①万一、感染したと考える時の対応など、住民に周知すべきではないのか。②現在の入院病床などは京都市内か。南部はどうか。③台風期に入るが、各地区の避難所の感染対策の策定、備品購入などは進んでいるのか。

A 村長 ①受診の仕方について、チラシを作成

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。



徳谷契次 議員

予定。
②府南部にも病院・療養施設はある。
③9月に入ってから避難所のマニュアルを公表。避難所の備品購入は補助金予定で、調整中。

Q 近くであれば、安心もできる。

また、療養期間のケアはどうであるのか。

A 村長 食料品を届けるなどの処置は経験しており、同様に行く。

課長 10月に全戸配布のビラも作成中。

コロナ禍での財政・事業の執行は

Q 国はコロナ禍により、税や使用料、滞納分についても支払い猶予期間の処置が進めている。

地方では予定していた税・使用料が入らないと計画の事業が出来なくなるおそれがある。

現在の財政状況と今後の事業執行について問う。

A 村長 今年の4月末の税改正により、条件を満たせば徴収猶予が認められることになった。

これにより現在、2法人からの申請があつて、金額は約2200万円。

「猶予特例債」の制度が出来たことから、年度内に発行する予定で、事業の執行についての影響は無いと考える。

土地開発公社からの買い戻し計画を

Q 平成30年度の決算では5億余りの基金がある。

一方で、城南土地開発公社に1億円以上の債務（借金）があり、毎年利息等を拠出している状態。一定の基金を持つ中で、計画的に買い戻しを行い、不用な支出を抑えるべきと考えるが、どうか。

A 村長 約1億5000万円の債務があり、買い戻しには過疎債などがあるが、道路整備などが必要となり、適用は難しい状況である。

指摘のとおり、①段階的に買い戻す。②債務の負担行為の延長を行う。などの検討をしている。この間、借り入れ銀行と交渉を行い、年間225万円から今は135万円の金利支払い。

Q 進入路は国道の接続以外にもあるが、高齢者施設は定かではない。誘致するにも、土地の無償提供が慣例である。返済計画を持つべきだ。

一般質問

村の一般質問の時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。

奥森

今後の村の財政運営は

村長

財政基盤の確立及び選択と集中に



奥森 由治 議員

Q 財政状況が厳しさを増す中、今後の行財政運営をどのように行うのか。
A 村長 歳入の拡大を目指しつつ、事業の選択と集中を行う必要がある。職員が、専門知識や能力を伸ばし、問題解決に向けて、最小の経費で最



経費の縮減が求められる行政 (役場庁舎)

大の効果を上げることが、今後の村政運営にとって重要である。
基金残高をいかに維持し、増やしていけるかである。
特に人件費を筆頭に、固定経費の削減が重要である。
「中長期財政計画」の策定に向け検討し、「行財政改革プラン」や「予算編成方針」において財政基盤の確立及び選択と集中による行財政運営を行っていく。

Q 自ら給料を削減し、経費削減に努められているが、公約の村単独事業の実施が財政を脅かし、支出の増大につながっているのではないかと。
A 村長 単独事業300万円は報酬カットで吸収できる。後継者の育成、新規就農、スマート農業の実験を行っている。
Q 茶価が下落している。今期でやめるといふ農家もある。有効な補助で支援するべきである。
また、職員定数、配置に片寄りがあり、会計年度任用職員も常態化している。精査すべきではないのか。
A 村長 歳出で5%下げ、歳入を5%上げたい。人件費は5%抑制したい。機構改革に取り組んでいる。任用職員をうまく押さえ込めないか、退職不補充など考えている。



未給水の解消が待たれる集落 (野殿地区)

行状況は。
A 村長 笠置町・和束町からの送水について検討したが、村内での施設整備の方が事業費を抑えられるとの結果となった。
Q まず、地域の皆さんの意向を調査すべきではないか。問題は負担金だと思う。中央簡易水道での加入負担金が、60万円である。
A 村長 高齢者の方が加入するかどうか。
Q シティーマネージャーが、配置されているが、どのような仕事をしているのか。
A 村長 観光、GOTOキャンペーン、総合戦略、機構改革、企画的な所を助言いただいている。

「人材育成と起業の促進」の取り組みは

水質の悪い所だけでも施工できないか検討したい。なんとか良い方法を見つけていきたい。

久保

公共補償の在り方を示せ

村長

損失補償基準に基づき補償する

Q 6月議会で道の駅用地買収に関して補償基準のあり方に問題があることを指摘してきた。

A 村長 民間における土地等の取引では更地の価格が基準となっており、耐用年数を過ぎた建物であれば、その除却費は土地価格から差し引かれることとなる。ただ、公共事業の場合少し考え方が違い、あくまで移転補償を原則としている。

耐用年数の算定基準も民間の「木造建築で二十年」に対して長く、今回の対象物件は、まだ耐用年数以内であったため有価物として取り扱っている。

また、京都府も同様に取り扱われている。

Q 今回の補償交渉は計6回行われているが、一度として「営業再開」という発言はない。むしろ所有者からは店舗営業の



久保憲司議員

厳しさを指摘されていた。このような場合でも京都府において同様の補償が行われているのか。

A 村長 そうしたところまでは承知していない。

Q 村民の貴重な税金がこのような形で使われ、今日的には「財政逼迫」の状況を生み出していることを考えれば、物件を「移転再構築」ではなく、「現状価格」で「買い取り補償」をするべきであり、当時の行政にその差額の返還を求める考えはないか。

A 村長 損失補償基準に基づき、適性な補償を行っているもので、返還要求を行う考えはない。

Q 今後財産取得の同種案件が出た場合、この基



移転再築補償の用地買収

準で対応するのか。

A 村長 「実際の価値がいくらであるのか。」極めて重要な要素であり、その価値を超えて補償するようなことはしない。

駐車場として整備され、その後ホテル用地となっている。

A 村長 公平・公正な補償姿勢が何より大切である。

Q 「医療用地」として覚書まで交わして購入した土地は、一旦、道の駅

用地買収は勿論であるが、行政運営すべてにおいて住民に信頼される村政を進めていく。



「医療用地」名目で買収した土地に建つホテル

一般質問

木下

コロナ対策のため用務員の配置を

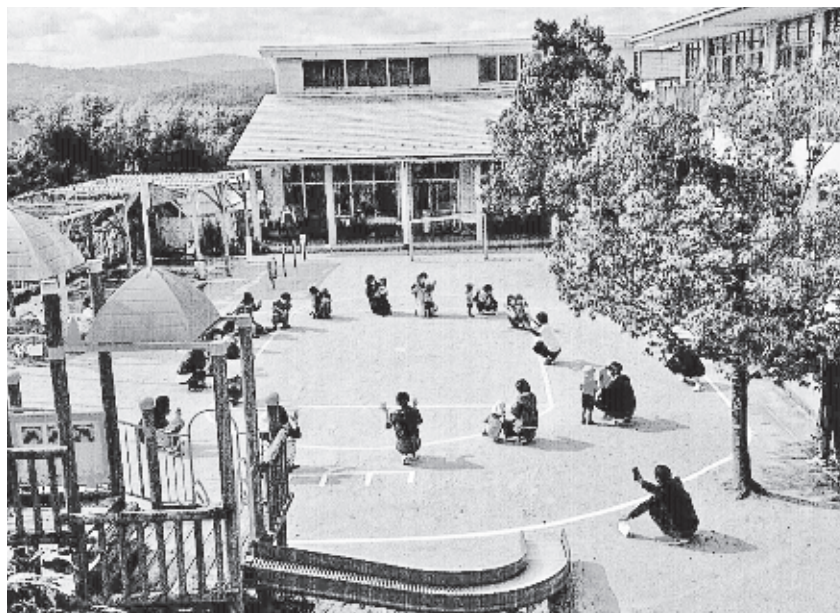
村長

配置については検討していく



木下喜美子 議員

Q 新型コロナウイルスの感染リスクがある現在、全国的にも保育所での感染が増えてきている。感染予防対策を充分に



今年は運動会ごっこ（南山城保育園）

していくためにも、早急に用務員を配置すべきと思うがどうか。

A 村長 新型コロナウイルス感染症は全国的に感染が継続して発生している。伊賀市など、近隣地域でも感染が確認されるなど、大変危惧している。長びく感染リスクに相

応し、9月からは一層の感染予防を図るため、共用部分の清掃、消毒について、その作業に特化した職員を増やし、衛生対策強化を行っている。用務員の配置については検討していく。

保育所の衛生対策を

Q 新型コロナウイルス感染予防対策については、一般的には3密を避けるとか、手指の消毒やマスクの着用などの対策が必要である。

園児の場合は、大人のように自覚をもって自分を守る事が出来ない。特に保育所においては、おもちゃや遊具、あるいはトイレや手すりといったものにまで消毒をして、感染防止に努めなければならない。

新型コロナウイルスでなくても、保育所内の衛生環境には、日頃から細心の注意をしなければならぬ。

衛生対策は、具体的にどのようなように実施してい

るのか。

A 村長 厚生労働省の感染対策ガイドラインには乳幼児期の特性を踏まえた感染対策が示されている。

保育所では、新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策について、日常的に細心の注意を払い、衛生管理に取り組んでいる。

体制面では、今年4月に保育士を一名増員した。クラス担任を持たないフリーの主任保育士として配置し、保育の充実・強化を図っている。

現在は用務員を配置していないが、全職員が子どもたちの健康、及び安全に関する共通認識を深め、保育の質を保ちつつ、組織的に感染予防に努めている。



感染予防の清掃・消毒

頭 鬼

村道管理は適切に行われているか

村 長

協働道づくり事業を活用している

Q 村道の、カーブミラーは随分長い間交換されていない。ミラーの劣化が激しく大変見にくくな

っている。カーブの続く狭い道を、少しでも安全に通行するためにも、新しいものに取り替えていかななくてはならないと、考えるがどうか。

A 村長 カーブミラーの取り替えや道路の舗装補修などの要望は、例年区や自治会から沢山きている。限られた予算の中で、すべての要望に応えられないのが現状である。カーブミラーについては現地確認を行い、危険性の高いところから優先的に取り替え交換や修繕を行っている。

積極的に舗装工事を

Q 路面が荒れた状態だが、全面舗装されるところが少なく、地元の人たちが村から支給されるレミファルトによる補修を

行っているが、上手に出来ず凹凸状態である。

積極的に舗装工事を進めていくべきと考えるがどうか。

A 村長 道路については補修修繕計画を踏まえ、必要性緊急性や地域のバランスなどを考慮し、各地区と相談しながら、順次進めている。

立木伐採も村対応を

Q 立木が道路にかぶさっている。枯れ木が倒れかけ危険な場所もある。住民の高齢化によりチェーンソーなどによる立木伐採など大がかりな作業は難しくなっている。草刈機による草刈りが精一杯である。これについても、積極的に対応していくべきと考えるがどうか。

A 村長 道路の通行に



頭鬼久雄 議員



レミファルト補修後（高尾）

Q 支障のある立木伐採については現場の状況を確認し、私有地からはみ出した樹木の剪定は樹木の所有者に枝を切ってもらう。道路の通行などに支障があり緊急性のある危険な箇所については、その都度対応している。

Q 村道管理は適切に行われているか。

A 村長 各地区との協働道づくり事業も活用してもらっている。

村道に関する日常の維持管理としては2週間に1回の村道パトロールをシルバー人材センターに委託し、不具合箇所の調査を実施している。その時には、簡単な路面補修や側溝清掃、カーブミラーの点検も行っている。



破損したままのカーブミラー（高尾）

鈴木

介護の必要者は増加との認識はあるか

村長

居宅介護施設の必要は十分認識している



鈴木かほる 議員

Q 現在、特養や老健、ショートステイなどは、村外施設頼み。介護の必要な方は今後も増えていく。村内に新たなサービス提供できる施設が必要との認識はあるのか。

A 村長 特養待機者が



楽しく手遊びデイスサービス（社協）

あり、居宅介護施設の必要は十分認識している。

Q 「小規模多機能型居宅介護施設」は村に住み続けながら「通い」「訪問」「泊り」の介護サービスを受けられる。これを早急に村に計画するべきだと思うが、どうか。

A 村長 高齢者福祉計画の策定委員会の検討を踏まえて、より良いサービス実現を模索する。

Q 村の開業医は「発熱したら、電話で連絡を」と言っているが、どうか。

A 村長 府内での受診

Q 小規模多機能の方が現状より低額になるのはどの介護度からか。

A 村長 小規模多機能について現状調査中。

Q 在宅を支える居宅介護施設の研修を進め、村民合意を図る必要があると考える。策定委員会での学習会はどうか。

A 村長 策定委員会にも見学・研修に行ったらどうかと言っている。

発熱対応で、患者の不安解消をどのように

Q インフルエンザの時期を迎え発熱者は増える。先ず保健所というが、対応は大丈夫か。

A 村長 土日祝も含めて24時間の受付で府の専用窓口がある。山城南保健所は平日のみ。国・府の対応に合わせ、詳しいチラシを出す。

可能施設は増えて来ているが、公表はしていない。

Q 公的な場所（保健福祉センター・保育所・学校・役場）の職員のPCR検査を進めるため、公的支援を国や府に要請すべきでないか。

A 村長 検査が必要と判断した時は、村独自に検査できる体制にしている。必要経費の公的支援を求めている。

Q 新たなコロナ感染者が出たときの対応は。

A 村長 臨機応変に、村民の命と健康を守ることを第一に、感染者の生活支援など必要なことをやる。



感染対策室（テント）のある診療所

齋 藤

村 長

業者への砂防対策の強化を

作業などの監視を強化する

Q メガソーラー開発で質問する。

① 水路、里道の契約は。
② 毎月の府との現場確認で問題はなかったのか。
③ 事業終了後の新規水路及び、のり面などの管理は明確になったのか。

A 村長 ①まだ契約は

出来ていない。事業者と早急に協議を進める。

②問題は生じていない。
③水路敷地以外は開発事業者の管理。

Q 現場確認は問題ないとの回答だが、事前説明会では沈砂池を設置後、山林伐採を行うと約束したが、東工区は約束を守っていない。

A 村長 監視活動を強化し、指導を徹底する。

Q のり面は業者管理と言われたが、□約束の管理は信用できない。必ず文書で契約するようにすべきだ。

IOTの有効活用を

Q ①観光政策中核のIOT総予算と進捗状況を確認したい。



齋藤和憲 議員

②活用方法を確認したい。
③システム構築、データ管理など全て業者に丸投げだ。これで村に必要な情報は取れるのか。

A 村長 ①IOT事業

の総予算は合計2818万円。進捗はシステムが完成し、データ収集中。
②データを蓄積し、観光施策を見い出す。
③業者に丸投げはしていない。必要情報は取れている。

Q 道の駅にある情報を業者が直接管理していると思うが。

A 課長 村からの委託契約に基づいて、資料を作成している。

早急に、月ヶ瀬口駅の整備を

Q ①来年度より、関西



月ヶ瀬口駅整備待ったなし（今山）

線でICOCAカードが使用可能になる。村への観光客増加が見込まれる月ヶ瀬口駅の整備は。

②観光や住民の足としての公共交通に對して。
○予約センターの場所及び窓口部門を確認したい。

○1月以降の有料事業の許可は下りたのか、また運賃設定は。
○ドライバーの確保、安全講習は。

A 村長 ①駅前の店舗の買収を計画しており、

所有者の意向を確認中。
②○予約センターは、大河原駅内に事務所スペースを確保し、専従者と常時ドライバーを1名ずつ確保している。

○9月下旬、運賃、ルートなどを住民代表からなる地域公共交通会議に諮り決定。

○常時5〜6名のボランティアアドバイザーを確保。安全講習を実施。

Q 運賃は住民が納得できる金額で設定すべきだ。



昔の面影が消えたメガソーラー開発地（押原）

東久保 光子 さん
(高 尾)

今も元気でがんばっている光子さん

地域のみなさんから 生きる力をいただいております

ブルーベリーに

旧高尾小学校の程近く、東久保さんの家の前にそのブルーベリー畑はある。今から17年くらい前に夫の勲さんが、17本のブルーベリーの苗木を植えた。17本というのは当時の小学生の数だ。

実がなったら子どもたちにも採ってもらおうと夫婦で話していたそう。当時はまだ珍しかったブルーベリー。体に良い、目に良いブルーベリー。

孫の茜^{あかね}さんは、子どものころを振り返って、『粒が大きくて周りが白いのや小粒でツブツブしたのや何種類もあった。無農薬なのでジャムにしたりそのまま食べたり、甘くておいしかった』と話す。光子さんは、「大きくなって実がなる頃には、もう小学校はなくなっていて、せくない」「主人は亡くなったけど、実る毎に思い出す」と目を細める。

地域みんな家族だよ

当時のお母さんに聞くと、少人数での学校。地

域の人たちとの触れ合いは大きく、競争心というよりは皆で力を合わせて頑張ろうと、一人の仲間を見捨てない心を持った。家族以上のぬくもりの中で、お互いを思いやる心が身についたと感じる。人数が少ないながらも、毎日毎日お茶を持って学校へ、ソフトボールの練習。優勝した時の感激は忘れていません。

子どもは地域の宝

体力の心配をしながら親たちも頑張った「鳴子踊り」「南中ソーラン」「高尾太鼓」は京都祭りにも参加することができました。

小学校の教室で宿題をすませ、おやつを食べ、運動場や体育館で遊んだ。1年生も入ってソフトボール、和太鼓サークルの大人たちと太鼓の練習。ゲートボールも一緒に教えてもらう。夕方の迎えはおばあちゃんたちの役目。手作り団子などの差し入れを持ち、子どもと一緒に卓球を楽しんだ。

今、ブルーベリーは

ブルーベリーを、小学生が採りに行くことはかなわなかったが、光子さんの手で村の直売所に並ぶことになった。

近年は地域の人の手助けを受けながら直売所に出している。「誰でも採りに来てくださいな」と光子さん。



今もがんばっている旧高尾小学校 (いろいろ茶論)



団体紹介コーナー No.123

② 補正予算

④ 令和元年度 決算

⑥ 常任委員会報告

⑧ 一般質問・徳谷

⑩ 一般質問・久保

⑫ 一般質問・頭鬼

⑭ 一般質問・齋藤

⑯ 村北南

月ヶ瀬ニュータウン千歳会チーム



優勝された「月ヶ瀬ニュータウン千歳会チーム」

第18回南山城村老人クラブ グラウンドゴルフ大会 2年連続優勝

新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれた村老連主催の諸事業の中で、ゲートボールとグラウンドゴルフ大会は、屋外競技ということもあり予定通り開催されました。

村内8地区から参加

第18回グラウンドゴルフ大会は、雨で一日順延され、9月26日(土)に村内8地区から80名の参加で開催されました。

今回は村の総合グラウンドが補修工事中で、会場がダムサイドコートに変更されたため、競技は予選のみ各人2ゲームを行いました。

採点は各地区の上位3位までとブービーの方を含めた計4名の合計点で順位を決めるという、変則ルールで実施され、80名が2班に分かれてB、Cの2コートで熱戦が繰り広げられました。

前日の雨で芝や草の濡れたBコートはボールのコントロールが難しく、苦戦する人が多かったようです。ホールインワン



グラウンドゴルフ大会に参加された皆さん

の大差で2年連続で優勝を果たしました。

準優勝は本郷老人倶楽部(181点)、3位は高尾楽寿会(183点)が入りました。

以下の順位は、童仙房老人クラブ、今山長春クラブ、東部老人倶楽部でした。

南大河原百寿会と田山寿会に参加

もかなり出て拍手が！一方で悔しくも外す人もあり、一喜一憂でした。

団体戦で連続優勝

団体成績は、NT千歳会が4名合計、164点の好スコアで2位に17点

人数が5名以下のため団体順位からは除外されました。大会はお昼前に無事終了しました。

参加者の皆さんはコロナ感染不安の中、マスク着用のご健闘でした。

お知らせ

今年度の議会報告会は中止に

今年度も議会報告会を開催する方向で進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症を考慮して、中止とさせていただきます。

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局

☎0743-93-0121

またはd-gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで

「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。

南山城村役場ホームページアドレス

<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検 索

12月議会日程表(予定)

12月 3日(木)	一般質問
9日(水)	議案審議
10日(木)	予算決算常任委員会
11日(金)	〃
14日(月)	〃(予備日)
21日(月)	議案審議
24日(木)	会期末
※ 傍聴は12席の予定	

〈表紙〉

絆を深めたうんどうかい。

撮影日 9月26日